



OSP Growth Plan

Neo Package New Market Novel Method for SDGs

OSPグループは、4つの新たな“変革”に取り組みます!



デザイン・表示・封緘・分別を一枚で! “クリアラッピング”

台紙のないフィルム掛け紙。デジタル印刷にも対応いたします!

商品シール・封緘シール・一括表示シールなどの各シールを、フィルム1枚にオールインワン! ロールタイプでは台紙がないので廃棄物が出ず、分別が簡単なのも特長です。フィルムの両サイドに糊が付いており、簡単に商品の封緘ができます。掛け紙全体を使った、大きな範囲での表現も可能!



詳しくはHPへ

01 “デザイン・表示・封緘をフィルム一枚で”



02 ロールタイプは“台紙のゴミがない”



03 デジタル印刷対応で“小ロットも可能”



04 “クリアラッピング専用装着機”もご用意



持続可能な未来のために、できることを

Action OSP!

製品・サービスについてのご相談やお問い合わせはOSPホームページから!

お見積りやご質問などの相談も、お気軽にお問い合わせください



お問い合わせフォームへ



プリオ「大阪の印刷」2023 5月号

2023年(令和5年)5月1日発行
第69巻第5号 通巻第776号

発行所/大阪府印刷工業組合
大阪市都島区中野町4-4-2

発行人/浦久保康裕
電話06-6333-3021

定価330円(税込)

PRINTING OF OSAKA

PRI・O

MAY 2023
プリオ
No.776

大阪印刷産業人物故者納骨塔 厳寒の風雪に耐えて50年、
建立に懸けた大阪印刷産業人の想いとは

PRI・Oトップ対談 Vol.33 ゲスト 後藤 光二氏 印刷時報株式会社 取締役会長



発行元(編集部)

大阪府印刷工業組合

〒534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2

5
2023



Morisawa Fonts

文字とつながる。世界がひろがる。



フォントの
新しいサブスクリプションサービス

豊富な書体ライブラリー / 複数デバイスでの利用 / 簡単なフォントインストール

morisawafonts.com



モリサワ

MAY 2023 巻頭言



本で想いを伝える

大阪府印刷工業組合常務理事 CSR推進委員長
トキワ印刷株式会社代表取締役社長

渡辺 貞城

新型コロナウイルス対策のマスクの着用ルールが3月から緩和され、感染法上の分類も5月から5類に引き下げられることになり、ようやく「コロナ後」の世界が見えてきました。とはいえ単純に「コロナ前に戻る」ことはないのだからと考えるおろそかです。

一度紙からデジタルに変わったものは紙には戻ってこない可能性が高いですし、コロナ前のように機械を回して稼働し、思っても労働力を確保するのに苦労したりします。賃金も上がり、原材料費・電気代も高止まりしています。

このような外部環境の変化に対応するためには、我々自身が変化しなければなりません。そのためには情報のインプットが重要だと考え、私はなるべく紙の本から情報を得たいと思っています。気になる本を買っても積読状態になることも多いですが、それでも、読んだ本の中で内容が良いものは従業員にも読んでもらおうとすることで、同じ考えを社内に広めるようにしています。

今回は当社が社内教育で使っている本を2冊紹介いたします。どちらも何十回も重版されている有名な本ですので、ご存じの方も多いと思います。

●「チーズはどこへ消えた」 スペンサー・ジョンソン著 扶桑社 2000年刊

100ページ足らずの童話仕立てで誰にでも簡単に読める内容で、「現状を当たり前と思わず、変化を恐れずチャレンジしよう」というお話です。当社では全員に入社時に必ず読んでもらい、感想文を提出してもらっています。

●「教える技術」 石田淳著 かんき出版 2011年刊

初めて部下を持つ人間がきちんと仕事を教えられるよう、行動科学に基づき55の「教える技術」が紹介されています。技術ひとつあたり2〜3ページ程度で書かれており、毎日すこしずつ読み進めてゆけます。

当社では、従業員を採用してもすぐ辞めてしまうようなことが多発し、その原因は、人を教え、育てる環境がなかったことでした。そこで若手・中堅クラスの従業員や管理職の者がこの本を毎日1セクションずつ読み、感想を社内SNSに書き合う形で進めています。こうすることで、本を読む習慣のなかった人でも脱落せずに最後まで読み進めています。

皆様からも、良い本があればぜひご推薦ください。

印刷時報株式会社 取締役会長

後藤 光二

PRI・O
トップ対談

大阪府印刷工業組合 理事長
高野山印刷産業人納骨塔奉讃会会長
大阪印刷関連団体協議会会長

浦久保 康裕



大阪の印刷および関連業界を挙げて建立した「大阪印刷産業人物故者納骨塔」が本年、建立から半世紀の年輪を刻み込んだ。聖地・高野山 奥の院大霊園中央にひととき高く立派な納骨塔が完成したのが1973年(昭和48年)8月のこと。以来、高野山印刷産業人納骨塔奉讃会では開眼法要を営んだ8月20日前後の土曜日を期日として業界法要を執り行ってきたが、時が過ぎ、業界の世代交代が進むにつれて、大阪業界の一大事業として全国に誇った納骨塔への関心は徐々に薄れ、近年の参加状況にも反映されている。そこで、50年の節目を機に建立に至る経緯や目的、そしてこれまでの歩みを辿りながら、今に生きる業界人の理解と協力を仰ぐとともに、次代へ伝承していく道筋を探る思いで、印刷業界紙の立場から当時を知る印刷時報株式会社 取締役会長の後藤光二氏と高野山印刷産業人納骨塔奉讃会会長でもある浦久保康裕理事長による特別対談を企画した。

浦久保: 今年8月、先人の熱い思いで建立された高野山の大阪印刷産業人物故者納骨塔が半世紀の年輪を刻み込みます。この納骨塔完成は当時、大阪の印刷産業界が心をひとつにした結束力を全国に誇るとともに、一大事業として注目を浴びました。以来、開眼法要が営まれた8月20日前後の土曜日に業界法要が執り行われ、建設に携わった多くの諸先輩の精神が今日に受け継がれてきました。しかし、残念なことに近年、業界の世代交代が進むにつれて身内や自社の関係者が納骨されているにもかかわらず、これまでの経緯が分からないことで認識は薄く、なかには納骨塔の存在さえ存じない経営者の方もおられ、毎年の法要開催への参加者も減少傾向にあります。そこで、この建立50周年を機に建設に至る経緯や目的などをしっかりと確認したうえで何らかの形でPRしていきたいと考えています。私個人としても理事長の大任を仰せつかった以上、いかにして先輩

の偉業を次の時代に伝承していくか、少しでもいい形を取り戻したい、そんな思いで本日の対談を企画した次第です。よろしくお願いたします。
まず、建設に至る経緯や当時の業界動向など、外部から見られた様子についてお願いします。

後藤: 大阪での法要は、納骨塔建設以前より物故者慰霊祭という形で執り行われていました。正式に組合事業として形づくりされたのは1959年(昭和34年)です。印刷振興月間行事のひとつとして我が国に近代印刷技法をもたらした本木昌造翁の偉業を偲ぶ「本木祭」や従業員表彰式、写真コンクールなどと一緒に10月の月間内に四天王寺本坊において行われたのが始まりと聞いています。

1961年(昭和36年)まで四天王寺で開催され、1962年から納骨塔完成の前年までは北区の太融寺に会場を移して開かれています。

高野山での納骨塔建設は、当時の大阪府印刷工業組合(以下「大印工組」)理事長を務められていた重政重職氏ほか、役員経験にわたる悲願でもあったようです。

そうこうするうちに、業界に大きなチャンスが訪れました。1970年の大阪万博の開催です。「人類の進歩と調和」をテーマに千里丘陵において183日間にわたって開かれ、延べ6,422万人、実に国内人口の半数以上の観客動員数だったそうです。このお蔭で大阪は道路が整備され、経済的にも万博景気の恩恵を受けました。

この万博に合わせて、大阪で「第19回印刷文化典」が開催されました。印刷展や機材展をはじめ、アジア太平洋印刷人会議も併催されるなど、かつてない空前のスケールで大成功を納めましたが、この文化典開催を機に発案者の重政理事長による理事会提案が承認されて納骨塔建設計画は具体化の第一歩を踏み出すことになったわけです。

大阪印刷会

大阪印刷産業人物故者納骨塔

厳寒の風雪に耐えて50年、建立に懸けた大阪印刷産業人の想いとは



印刷業界が心をひとつに一大事業として完遂

浦久保: 建設には当然のことながら多額の資金を要したわけですが、業界の反応はどうだったのでしょうか。

後藤: 一部に宗教の違いや自前のお墓もあって分骨を好まない人のネガティブな意見もあったようですが、大勢から賛同が得られたと記録されています。その後、大阪業界の結束力が全国に示されることになりました。

浦久保: 資金の問題もあり、工業組合だけでは難しく、関連業界の賛同を得て、業界がひとつになったわけですね。

後藤: そうですね。26の団体が加盟する大阪印刷関連団体協議会（以下「印関協」）が計画推進の母体となって建設委員会が結成されています。重政理事長自ら委員長として計画に対する賛同を得るために奔走され、時には組合会合を現地の見学を兼ねて高野山に会場を設定して開催されたこともありました。最終体制の確立までには結構時間を要したそうです。

こうした結果、5,000名を超える府下の印刷関連業の経営者や社員の方々から7,080万円もの寄付金が寄せられています。組合事業に従業員が金銭面で協力することは

極めて希な事例でしょう。そして1973年に完成。建設費は6,700万円余と記録されています。

浦久保: 建設地には高野山が絶対条件だったのでしょうか。

後藤: 記録によると、奥の院大霊園内に大掛かりな霊園が造成されていることを、霊園管理者の身内の方と親交があった重政理事長が知り、ここからパイプが繋がったそうです。

浦久保: 余談ですが、こうした納骨塔は他府県にも建設されていますか。

後藤: 私が知る限りないように思います。あっても大阪ほど立派なものはないでしょう。

浦久保: そうでしょうね。いずれにしても建立には多額の資金を要するわけですから大変だったと思います。

ところで、完成後の法要は参列者の数も多く、1泊2日の日程で開かれているようですが。

後藤: 人数的には昨今の倍以上でしょうか。他府県の役員さんも参加された年もあ

りましたし、印関協からの参加だけでなく、大阪府印刷工業厚生年金基金も独自に受給者による1泊2日のバスツアーを実施して参加していました。

浦久保: 少し話を戻しますが、当時の印刷業界にとって、納骨塔建設の必要性はどこにあったのでしょうか。

後藤: 先輩のご冥福を祈り、印刷業界の繁栄を祈念することは、昭和34年から納骨塔完成まで市内で行われてきた業界物故者慰霊祭に裏付けされていますが、高野山と関わりが深かった重政理事長の「先輩を敬う気持ち」と「先人の努力があって今がある」という考えに指導力と説得力が加わり、心の拠り所を建設したいという考えに皆様が賛同された結果だと思えます。発展途上で躍進する当時の印刷業界を、後に続く人たちに知らしめるひとつの方法だったのではないのでしょうか。

完成後、重政氏は「多額の資金を要するだけに不安もあった。しかし、大印工組役員をはじめ、建設委員会ほか、業界の皆様の絶大なる支援で長年の悲願が達成できた。大阪における印刷産業の力を全国に示せることになった」と感慨深げに述べられています。

府県にないものを実現させて全国の注目を集めたことは、素晴らしいことです。

完成から5年、10年、20年と経過し、建設に携わった先人の熱い思いが今日にどのように受け継がれてきたのか。業界を外からご覧になっていかがですか。

後藤: 先ほどお話ししたように、一部に生みの苦しみもあったようですが、大勢から支持された建設事業です。これまでの役員、あるいは業界人のほとんどが納骨塔を目の当たりにして当時の偉業を確認され、必要性を実感されたことがごく自然な形でそれぞれの時代の役員や業界の人達に引き継がれてきたように思います。

タイムカプセル埋蔵100年後の開封へ

浦久保: 印刷業界の成長過程を後世に示すという点では、納骨塔碑文の下に100年後に開封するタイムカプセルが埋蔵されていますね。我々は中身を確認できないだけに残念ですが(笑)。

後藤: これは、当時副理事長を務められていた岩岡印刷の岩岡敏志社長の提案で行われ、開眼法要から2ヵ月後の10月10日、印刷振興月間行事のひとつとして埋蔵式が行われています。カプセルには「第19回印刷文化典」の資料や当時の印刷資料のほか、寄進者の資料が収納されています。

100年後、その時代の業界人が100年前の業界がどうであったのかを知る貴重な資料となるでしょう。100年後に開封したら次の100年を目指すという構想です。

浦久保: 先人を敬う気持ちに当時の役員の方がリーダーシップを発揮され、それに業界全体が賛同し、印刷関連が1枚岩となって建立を実現させたことに深く感銘を覚えますし、私個人としても大変嬉しく思います。

後藤: 指導、説得力を発揮した業界役員に協力を惜しまなかった当時の大阪印刷業界人の「人の利」、高野紙や高野本の木版活字などでも印刷業界と関わりが深い聖地高野山という「地の利」、そして高度経済成長に万博景気が加わった「時の利」が納骨塔建立を力強く後押しした結果ですね。

浦久保: そうですね。もともと大阪が持つ気風みたいなものがメインの力となって他



諸先輩の再会の場に納骨塔の役割および

浦久保: 高野山事業に限らず昔の組合事業には、昭和の良い時代というか、和やかに行われ、法要にしても家族ぐるみの参加が多くみられました。

後藤: そうした傾向も時が過ぎ、業界の世代交代が進むにつれて薄れているように思います。世代交代が進んで業界が活気づくことは良いことなのですが、その反面、古いことが段々と薄れていくことは寂しいですね。

これまで納骨塔は、大阪の印刷産業人の心の拠り所として納骨塔本来の役割に加え、「お久しぶりです」「〇〇さんはお元気ですか」といった挨拶と歓談の場が法要当日は随所に見受けられ、第一線を退かれた経営者や幹部の方達の再会の場としての役割

も果たしてきました。

浦久保: OB同士の再会場面は結構あったんですね。行事として素晴らしいことです。

この半世紀の歩みは、厳冬の高野山の風雪にさらされた50年であり、問題も発生しました。厳しい自然環境下に納骨塔内の格子天井板が雨漏りで損傷するなど、過去に2回ほど補修工事を施して相当な費用も発生しています。

高野山には立派な納骨塔が多く建立されていますが、なかにはさびれている納骨塔もあります。業界や企業の認識や記憶が薄れて傷んでいるのは寂しいですね。経年劣化はある意味仕方ないと思いますが、意識の希薄による劣化は問題です。それと記憶

心の拠り所として好ましい姿で次代へ

後藤: 確かに近年、古くから関わってこられた方は少なくなっており、また時が経つにつれて納骨されたご遺族の方も他界されるなど、納骨塔との関わりがなくなっていることもあるでしょう。こうした状況を踏まえたPRが大切だと思います。

浦久保: そうですね。50年ではほとんどの企業で世代交代が行われていると思いますし、この先、機会をとらえてPRしていきたいと考えています。

ひとつの例として、最近では墓じまいされる人もあるなど、お墓に対する考え方が少し変化していますね。こうした時だけに、信じら

れないほどの価格で永代供養ができますから、業界に関わる人や身内、社員の方の納骨にご利用願いたいと思います。高野山 奥の院大霊園中央にひときわ立派な納骨塔が建立されています。一度でもご覧になればきっとご理解いただけるものと思います。

後藤: 言わば大阪印刷産業界の財産で1人ひとり、とくに若い経営者や幹部の方に関心を持っていただくことが大切で、そのためのPRが必要になっています。50年前の精神を大切に守り、偉業の結晶である納骨塔が少しでも好ましい姿で未来に伝承されていくことを切に願います。役員の皆様には大変ご苦労を

の風化というか、古くから携わってこられた方達がおられなくなっていくときどうするか。これまでの50年に比べてこれからの50年には高野山の風雪による被害が一層懸念されることから、正直なところ維持、管理に皆様方からの浄財を必要としていることも事実です。

私自身、理事長の重任を拝命したことで皆様の話を聞く場や年1回高野山へ赴く機会を得て理解できますが、冒頭お話ししたように、おじいさん、おばあさんのほか、身内や社員の方の納骨があっても存在をご存じない経営者が出てきた今後をどう捉えるか。建立の精神をしっかり守って次代伝承をどのように図っていくか、工夫することの必要性を痛感しています。

おかけしますが、よろしく願いたします。

浦久保: はい、分かりました。理事長を拝命して思うことは、「先人の努力があって今がある」、そうした考えが強くなって諸先輩が成し遂げた偉業を大変ありがたく思うようになりました。納骨塔に関わる機会を得たことは私にとってもある意味財産のひとつです。業界で事の推進にはまず「まとまる」ことの大切さを痛感しています。建立50周年、少しでもいい形で伝承していきたい、現在に生きる皆様のご理解とご協力を心からお願いして本日の対談を終わりたいと存じます。ありがとうございました。

PROFILE

後藤 光二

1941年生まれ、熊本県出身。荒尾市立高等学校卒業後、大阪市内の鉄工所、プラスチック会社、印刷インキ会社を経て印刷業界紙「印刷ジャーナル」を発行する(株)印刷時報社へ入社。1994年には印刷時報(株)代表取締役役に就任。2013年に取締役会長に就任し、現在に至る。

見て見て、お洒落なマイボトル、買ったの。

おっ、さすがプリンちゃん、環境のことちゃんと考えているんだね。

いまペットボトルをはじめとする脱プラの動きは、世界的に高まっておるからう。

でもどうしてここ最近プラスチックがこんなに悪者にされているの?

その理由は大きく2つあってのう。ひとつは、生産する時も処分する時も温室効果ガスを排出するため、地球温暖化を進めてしまうこと。

もうひとつは、海に流れ込んだプラスチックごみは、自然分解されないため深刻な海洋汚染を引き起こしているからじゃ。

CO₂

たとえば、沖縄に漂着したウミガメのお腹の中からポリ袋の破片が出てきたというニュースを見たことがあります。

特にマイクロプラスチックといって、岩や砂で削られたり紫外線の影響によって5ミリ以下になったものは魚が食べてしまったりするので、さらにやっかいなんじゃ。

え〜? スーパーにそんなお魚が並んでいたらこわいわ!

ところで世界の国々ではどんな脱プラの取り組みがされているんですか?

ヨーロッパの国々、中でもフランスでは既にレジ袋はもちろん、野菜や果物の包装や使い捨て容器や食器もプラスチック製のものすべて禁止されておるといぞ。カナダや中国でも同じような動きじゃ。

実は、1人当たりのプラスチック容器などの廃棄量を比べると、日本はなんとアメリカに次いで2番目に多い、プラスチックごみ大国なんじゃ。

それは、不名誉なことですね。なんとかしなくっちゃ!

たとえば、カフェやハンバーガーショップのカップやストロー、スプーンやフォークまで紙や竹製のものに代わってきてるわ。

プラスチックの代替素材は紙や竹以外にも、トモロコシや藻類、小麦などの生物資源を原料としたバイオマスプラスチックや主に石灰石を原料とするクリアファイルやボールペンも開発されておるぞ。

紙や竹製のものなら、歯スラシや使い捨てのカミソリもあるらしいですね。

ひとつひとつは小さいけど、その積み重ねが重要なんですね。

じゃあ、私のマイボトルもちゃんと地球環境を守るのに役立つってことなのね。

RMGT

ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
西日本支社 〒567-0865 大阪府茨木市横江2-20-43
TEL 072-655-0182 <https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

NEW パワーゾール NH40
ブランケット & ローラー

★消防法非該当★
★有機則非該当★
★PRTR 法非該当★

1 新しい洗浄成分の配合により、従来の消防法非該当洗浄剤に比べて溶解力を大幅に向上しました。(当社比)
2 超低臭で部材にやさしく、適度な乾燥性で自動洗浄にも通しています。
3 消防法非該当により危険物倉庫での保管は不要です。

NEW 色替え及び仕上洗浄剤
GLAZE CLEANER グレーズクリーナー

▶色替え洗浄に最適なグレーズ除去液 ▶特殊乳化剤の効果で処理後の洗浄が簡単
▶ローラーを停止しなくても使用できる高粘度液体
▶軟質微粒子とエマルジョンでグレーズを強力に除去

お問い合わせは **ウエノ株式会社** 製造元 上野化学工業株式会社
Tel: 06-6301-1555

SCREEN

オンライン校正で働き方を変える!

Web ポータルシステム
EQUIOS Online

株式会社 **SCREEN GP** ジャパン 大阪支店 / 06(6531)0333
〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座二丁目1-1 大阪本町西第一ビルディング5階

AR付印刷ツールならNPCにお任せ!!

まずはARアプリ「あるぞうくん」を体験しよう!

STEP 1 ダウンロードをします
App Store / Google play

STEP 2 専用QRを読み込む
「あるぞうくん」を検索してダウンロードをしてください。
「あるぞうくん」を起動し、専用QRを読み取ってください。

STEP 3 スマホをかざす
読み取り後、上のイラストにスマホをかざしてください。

株式会社 **NPC** コーポレーション URL: <https://www.naniwa.com>

大阪本社 大阪府北区天満1-9-19 Tel:06-6351-7271 Fax:06-6352-7479
東京支社 東京都港区新橋2-22-2 日比谷パークビル Tel:03-3433-5211 Fax:03-5776-7733
京都オフィス 京都市左京区田中下町1-5日の出ビル202号 Tel:075-706-6061 Fax:075-706-6063

加入のメリットを わかりやすく解説

このたび、大阪府印刷工業組合のホームページを一部リニューアルし、「組合加入のメリット」ページを新たに追加しました。これまではなんとなく知ってはいたけど、曖昧な部分もあった、組合員特典の数々をアメリカンコミック風のイラストで、ユーモラスかつわかりやすく解説しています。

貴社にとってまだまだ利用できる新たなメリットが見つかるかもしれません。ぜひホームページでご確認ください。

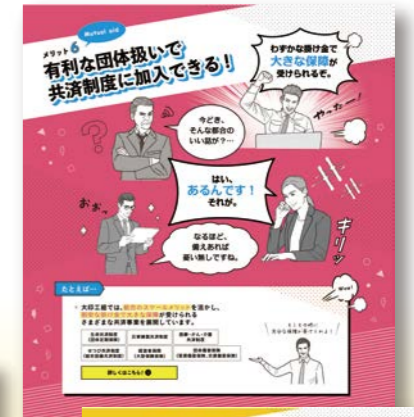
こちらから
アクセス→



加入のメリットをわかりやすく7つのカテゴリーに分類して紹介しています。



各メリットは、リンク先のページでより詳しく知ることができます。



ホームページが
新しくなったん
だって?



セミナー開催報告

健康視点で考える経営セミナー

2023年3月1日(水) 18:30~20:30に大阪府印刷工業組合のCSR推進委員会が主催する「健康視点で考える経営セミナー」が開催された。

本町にある大阪御堂筋ビルの会議室で開催された本セミナーには会場参加者60名、オンライン視聴参加者38名の申し込みがあった。

の申し込みがあった。

セミナーの趣旨は、健康を維持し長く働けるように、また親の介護事由による離職を防ぐために準備しておくなどを周知することであった。

第1部

第1部では組合労務顧問の中尾文彦先生より、会社が社員の健康状態にコミットすることの重要性、近年注目度が高い「健康経営優良法人」認証の概要、事例紹介、メリットなどについて解説いただいた。



第2部

第2部では村田優美氏より、老いの現状をデータや介護現場の画像などで紹介し、元気に歳を重ねるために身体や心それぞれにどうケアしていけばいいか? 介護状態の段階や家族の関

与実態を踏まえ、介護離職を防ぐために知っておくべき公的支援制度について解説いただいた。

脚筋力維持やロコモ対策のウォーキングのポイントについても会場参加者による実演と共に指導いただいた。

社員の健康状態や親の介護など生活環境について、会社が能動的に関わることで、重病化の回避、介護負担の軽減に寄与することなどを説明いただいた。

(報告/CSR推進委員会 鈴木裕香副委員長)



CSR認定企業 実例報告

足元から考えるCSR

CSR認定への活動を機にはじめた地域清掃を現在も継続

はじめまして、有限会社サンエスタ印刷の山内と申します。

弊社がCSRワンスター認定を取得し、早2年が経過しようとしています。思い起こせば2年前はコロナ真っ只中。弊社は「旅のしおり」を中心に国内外問わず旅行業に特化した会社ですので、コロナ禍においては「仕事が減った」どころではなく「ほぼゼロ」といった状態でした。そんな「ほぼゼロ」から次に繋がる何かを構築するための第一歩として、CSR認定を目指そうという流れだったと記憶しています。

認定を受けるまでのさまざまな活動の中、おもしろいと感じたのは現在も継続している地域清掃です。皆様は普段、自宅や会社の周辺の路上に、どんなゴミが落ちているか気にされたことはおありでしょうか。

私が会社周辺の地域清掃を始めた頃、最初はタバコの吸い殻が目がいきました。元喫煙者だからということもあるでしょうが、実際「ゴミ」の中で吸い殻が一番多いのです。一般的な太さの

吸い殻が多く、よく女性が吸うタイプの細いものは落ちていない。ということは女性にポイ捨てをする人は少ないのかもしれない。あと目につくのは細くて茶色い吸い殻。これは通常の紙巻きではなくタバコの葉で巻いたもので、これは実際に葉巻扱いとなり税金が安く、タバコ税が上がるにつれ需要が増したものです。この吸い殻が徐々に増え、空き箱は加熱式タバコのほうが目立つようになり、ついでに最初は目立ったマスクも最近は減りました。

少々大袈裟かもしれませんが、ゴミだけで地域の特長や世相の移り変わりみたいなものが少し感じ取れるのです。民家前のゴミを拾い家の方よりお礼を言われたこともあります。本当にささやかですが、これもひとつの交流です。

地域社会への貢献といっても、その地域のことをたとえ少しでも理解しているのと、していないのでは大きな差があると思います。地域清掃を実行されている方もされていない方も、ぜ

ひ足元のゴミの「種類」に注目してみてください。そして特色を感じ取ることでより目線が変わり、今まで以上に心の通った活動ができるかもしれません。

(報告/有限会社サンエスタ印刷 制作部 山内勝)



CSR推進委員会では、全印工連CSR認定制度(ワンスターからスリースター)をはじめ、MUD(メディア・ユニバーサル・デザイン)検定、日印産連GP(グリーンプリンティング)認定、JPPS(日本印刷業界個人情報保護体制認定制度)など、組合員企業がCSRやSDGsへの取り組みを容易に進めていけるよう、セミナーや先進の取り組み事例の紹介などを通じて業界外にも広く情報発信しています。



印刷営業みらい塾



Vol.5 競合他社による侵攻について

見えない敵に気付いているか？

まず、自社の主要得意先に競合他社が攻め込んできた場合を想定して話を始めます。競合他社の攻め込み方の常套手段として、プレゼンテーションを伴う自主提案によるものがあり、攻め込まれる側としては、これが最も厄介です。その厄介さの一要因として、いわゆる「切られ文句」の代表的と思われるものをいくつか列記させていただきます。

<切られ文句>

- ・言われたことだけしかしない(提案がない)
- ・協力者としての姿勢を感じない
- ・我が社に対する思い入れを感じない

上記のようなことが挙げられ、こういった切られ文句には事前に対処しておく必要がありますが、大抵、攻め込まれた時点で、状況がすでに悪化しており、攻め込んでくる側は下記のような姿勢で挑んできます。

<攻め込み方>

- ・経費度外視で先行投資
- ・徹底的な情報収集
- ・モノや情報を積極的に無償提供
- ・大小の提案を連発
- ・プレゼンテーション競合に持ち込む提案をしてくる
- ・各方面への根回しも怠らない

これに対して、旧来の付き合いに甘んじていると、蟻の一穴から牙城を崩される危険性が非常に高くなります。

敵は同業のみにあらず

現状、自社が得意先に提供しているサービス(紙媒体など)を他のサービスや媒体に置き換えられないか?別の媒体の方が費用対効果が高いのではないかと考えてみたことはあるでしょうか。

複数台の印刷設備を保有する印刷会社であれば、最終的には紙媒体に誘導したい思いは十二分に理解できますが、それが高じると、上述のような「切られ文句」に繋がっていく危険性が生じかねません。

例えば、各種団体組織などでは、コロナ禍以降、会合で

配布していた印刷物や口頭で伝えていた連絡事項をメール配信にしたり、ログインが必要なWEBサイトへの掲出に切り替える動きが盛んになっています。一方で、紙でないと抵抗のある方にはオンデマンド印刷による小ロット印刷対応にも、柔軟に対応しています。

また、印刷業界の伝統芸である組版による読みやすさの追求は、WEBやSNSや動画に慣れ親しんでいる若い世代には重要視されにくく、表現を巧みに操って興味を引く集客テクニックに関しても、クリエイターと呼ばれる方々に大きなアドバンテージがあります。

改めて時代の流れに則して、媒体に囚われない柔軟な対応力を身につけておかないと、近い将来、他業種に仕事を奪われることは火を見るより明らかでしょう。

強力な武器

特に中小の印刷会社にとっては、上述のようなクリエイターと呼ばれる方々を仲間にして共同戦線を張ることが、有効な戦術の一つであると私は考えます。

なぜなら、顧客にとって、高品質・低価格・短納期が当然の現代にあっては、製品である印刷物のみで付加価値を提供することが極めて困難だからです。

従って、その解決策として、クリエイターとの関係強化が必要不可欠であり、そのために自社のネットワークを強化し、クリエイティブ系のコミュニティに所属するなどして、クリエイティブの恩恵を享受する仕組みを構築できれば、今後も印刷会社は、その存在価値を高めつつ持続させることができ、それに伴い、競合他社に攻め込まれた場合も、さらには新たな顧客との取り引きを開始するための関係構築にも、クリエイティブがきっと強力な武器となることでしょう。

筆者プロフィール

高岩進一

印刷会社専門営業支援サービス P-FREE(ピーフリー) 代表
印刷会社6社、デザイン会社1社にて、計27年超の勤務経験あり。
印刷機オペレーター、グラフィックデザイナー、新規開拓専門営業、
営業支援部門リーダー、役員(取締役営業部長、専務取締役)まで経験。



いろいろなコト

はモトヤにご相談ください!!

皆様と共に歩み続けるモトヤは、「コトウリ」のご提案を続けます。そして、SDGsのゴールの実現に協力していきます。



※詳しくは…



印刷現場の環境改善を考える



環境対応資材

ECO no MISTは、お客様と共に「環境」と「価値」を考えるモトヤの資材ブランド。消耗品による環境改善を実現します。



※詳しくは…



多くの人へ情報やイメージを伝えていく美しく、効果的に。社会への負荷も可能な限り抑制していくサインシステムの枠を超えた、ルーファス。

※詳しくは…

人に、社会に、ルーファス



内照式ファブリックサイン

人材を探している企業と仕事を探している人材の出逢いのサイト



モトヤ人材派遣部 大阪 ☎(06)6358-9124
モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719
人材派遣業 派 27-030254 / 人材紹介業 27-ユ-030174



印刷のソリューションプロバイダー
株式会社 モトヤ
大阪 〒530-0038 大阪市北区紅梅町 2-8 ☎(06)6358-9131(代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡



思い描く色に応え続けます。



大阪府品質管理推進認定企業
富士精版印刷株式会社

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号 TEL.06-6394-1181(代)
東京支店 〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町22番3号 TEL.044-434-3070
市島工場 〒669-4342 兵庫県丹波市市島町矢代字才上377番1号 TEL.0795-85-1488

https://www.fujiseihan.co.jp



F-B10290 F-B10291

www.fsc.org FSC® C002841

24000223

JAPAN COLOR

富士精版印刷株式会社 本社工場

2023年度 新入社員養成講座を実施



日本印刷技術協会 (JAGAT) と大阪府印刷工業組合主催の2023年度 新入社員養成講座は桜の花の下、4月4日(火)から4日間開催された。

初日は、印刷業界動向とビジネスマナー、2日目は印刷技術とDTP基礎、3日目は印刷研修(作道印刷工場見学)、最終日はコミュニケーションの基礎を行った。



印刷業界の講義では、印刷の成り立ちをはじめ、業界の特徴と動向、印刷を取り巻く環境変化、デジタルを中心とした印刷会社の多様なサービスについて解説した。

ビジネスマナー研修では、会社のルール、第一印象で好印象を与える基本5原則、社会人としての心構え、電話対応の基本などについて演習を含めた指導

を行った。学生から社会人への変化として、インプットからアウトプットへの重要性も説明した。また、敬語や言葉遣いの間違いを恐れず、敬意を持って積極的にコミュニケーションを取るよう指導した。

印刷技術では、製造工程の流れ、印刷物の目的や企画のあり方、DTP制作の基礎、印刷方式、用紙、加工について解説。同時に顧客視点、差別化(自ら選択される人材になる)の考え方や重要性も示した。

印刷研修では、作道印刷にてオフセット印刷技術をはじめ印刷機の構造を解説後、工場見学を行った。



コミュニケーション力については、社会人として働くために必須のスキルでありビジネスに直結すること、本質を理

解して業務を円滑に進めるための道具として役立てることを指導した。とくに印刷ビジネスは、社内外のコミュニケーションのうに成り立っていることも解説した。



最後に、印刷業界は受注産業のため短納期も多いが、在庫がないというメリットもあること、仕様変更が多いためミス・ロスが発生しやすい特徴などを説明した。また社内には機密情報が数多くあること(宝の山)、改善や変化し続けることの重要性、若い人材への今後の可能性と期待の言葉により幕を閉じた。

多くの内容を盛りこんだ研修であったが皆熱心に学び、可能性を感じる4日間であった。

(報告／日本印刷技術協会 事務局)



Giving Shape to Ideas

ビジネス成功のため、
ハイスピードかつ高い利便性で
短納期を実現。価値を生み出す
高生産ワークフローを創造します。



TRUE FLAGSHIP MODELS
FOR HIGH-VOLUME PRODUCTION PRINTING

AccurioPress
C14000/C12000

GOOD DESIGN AWARD
2020年度受賞

AccurioPress C14000/
C12000は2020年度グッド
デザイン賞を受賞しました。

効率化
EFFICIENCY

- 3,600dpi相当×2,400dpiの高解像度出力
- 色変動を最小限に抑える
画像安定化&補正技術
- 月間デューティサイクル250万枚

高生産性
HIGH PRODUCTIVITY

- A4: 140ppm、
A3: 80ppmの高速出力
- 最大14,140枚の給紙容量
- インライン四方断裁による
フルブリード出力

自動化
AUTOMATION

- 印刷前と印刷中の
色管理・表裏見当調整
- 印刷中の品質管理
- 適した用紙種類設定を判別

コニカミノルタ ジャパン株式会社
プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業5部

〒550-0005
大阪府大阪市西区西本町2-3-10
西本町インテスビル TEL.06-6110-0615

共に印刷の未来を創る
つながるプリントラボ

<https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab>



木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、
これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと
文化の発展に貢献します。





日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com

heart

抗菌・抗ウイルスの
名刺と封筒を
ご用意しています



対面での名刺交換、資料の手渡しや
郵送でも安心してお使いいただけます

詳しくは当社ホームページをご覧ください
印刷用のAg+マークもご用意しております

Ag+ 銀イオンのチカラで
細菌やウイルスの増殖を抑えます

DTK 印刷関連機械を売るなら「DAITSU」へ!!

遊休機械を現金にて高価買取致します!
買取が出来ない機械につきましても、ご希望にあわせて
処分も可能ですのでお気軽にご相談下さい。

《買取査定 対象機械》
オフセット印刷機 / シール印刷機 / フォーム印刷機
CTP / 断裁機 / 製本機 / トムソン機 / 製袋機 など



大通機械販売株式会社 〒577-0012
大阪府東大阪市市長田東 2-1-33
TEL.06-6747-3561 FAX:06-6747-3591 MAIL:e-mail@daitso-m.co.jp

www.daitso-m.co.jp



事業報告

本部

CSR推進委員会セミナー
3月1日(水) 18:30~

大青協定例会
3月3日(金) 18:30~

ケース・メソッドを用いた体験型経営戦略セミナー
3月4日(土) 9:45~

広報渉外委員会
3月6日(月) 18:00~

印刷経営革新塾説明会
3月8日(水) 18:00~

印刷営業技能審査認定試験
3月10日(金) 13:00~

経営トランスフォーム委員会
3月14日(火) 18:00~

地域共生委員会
3月14日(火) 18:30~

事業承継委員会
3月15日(水) 18:00~

組織共済・支部サポート委員会
3月16日(木) 18:00~

理事会
3月22日(水) 14:30~

CSR推進委員会
3月23日(木) 18:00~

総務特別委員会
3月29日(水) 18:30~

支部

北親支部 月例・役員会
3月9日(木) 11:30~

東和支部 東和塾
3月9日(木) 17:30~

東和支部 大相撲観戦
3月18日(土)

八尾南支部 定例会
3月22日(水) 11:00~

福島支部 三役会
3月23日(木) 18:30~

東和支部 三役・役員会
3月24日(金) 18:30~

事業予定

本部

大青協定例会
5月2日(火)

広報渉外委員会
5月9日(火)

大阪印刷関連団体協議会役員会
5月10日(水)

組織共済・支部サポート委員会
5月15日(月)

CSR推進委員会
5月16日(火)

通常総代会
5月17日(水)

JP2023 印刷DX展
5月18日(木)・19日(金)

地域共生委員会
5月23日(火)

(株)大阪印刷会館株主総会
5月25日(木)

印刷経営革新塾
5月26日(金)

経営トランスフォーム委員会
5月30日(火)

支部対抗ゴルフ大会
5月30日(火)

支部

東和支部 総会
5月12日(金)

福島支部 総会
5月27日(土)・28日(日) 小豆島国際ホテル

※記載の事業予定については、変更もしくは中止になる場合があります。 ※開催場所・時間等の記載のないものは未定です。

INFORMATION

【移転】
■アーバン印刷(なにわ支部) 2022年12月8日から以下に移転
〒540-0005 大阪市中央区上町1丁目25-19-3F TEL&FAX: 変更なし

【新規会員】
■株政秀(南親支部) 畑こころ 代表取締役
〒578-0984 東大阪市菱江4丁目5-21 ロンコジャパン2階
TEL: 072-968-8372 / FAX: 072-968-8373

事業報告

令和5年度 天親支部総会 今年のビアパーティーは150名の大規模開催を予定



2023年4月12日(水)18時よりシェラトン都ホテル大阪にて、令和5年度 大阪府印刷工業組合天親支部の総会を行いました。出席者は例年より少なく26社での開催となりました。

福山支部長より「新型コロナウイルスの収束が見え始め、経済の活性化も期待されていたが、2022年2月よりロシアによるウクライナ侵攻の影響で原材料が高騰。われわれ印刷業界にも資材価格高騰という新たな逆風が押し寄せてきた。しっかりと価格転嫁の交渉を進め事業の

見直しを図りながら、この苦境を乗り越えていきたい。天親支部組合員の減少傾向に歯止めをかけるため、これまでに続いて新規入会促進に尽力していく」との挨拶で始まり、令和5年度基本方針、令和4年度支部活動報告、令和4年度会計報告、令和5年度収支予算案が審議・承認され、滞りなく総会を終えることができました。

総会後の懇親会は芳武班長の司会により進行。大印工組の理事長でもある浦久保氏の力強い乾杯で幕を開けました。

コロナによる自粛がだんだんと明けていきリアルでの集まりが増えてきていますが、やはり支部での集まりはリアルが最高! 大いに盛り上がり、時間が過ぎるのが速かったです。

中締めは岩倉班長によって行われ、「コロナの影響で4年振りとなるビアパーティーを9月1日に開催。150名を目標に盛り上げていく」という告知後、1本締めでお開きとなりました。

(報告/なんば機械(株) 難波秀道)

組織共済・支部サポート委員会からのお知らせ

経営者・経理ご担当者さまへ

主催:組織共済・支部サポート委員会
協賛:リコージャパン株式会社

いまさら聞けない! 電帳法・インボイス 対策セミナー

申込締切日
5月22日(月)

日時:2023年5月24日(水) 18:00~20:00
会場:リコージャパン株式会社 本町橋事業所
大阪市中央区本町橋1-5 本町橋タワー6階
(マイドームおおさか北側)

参加費:無料 定員:リアル・オンライン 各100名

お問い合わせ:大印工組 事務局
TEL.06-6353-3035



Web申込は
こちらから

※セミナーはリアル・オンラインどちらでも参加できます

EVENT

DDSS 2023年度 総会／講演会／交流会

D.D.S.S. (デジタル・ドキュメント・サービス研究会) は、2023年度 総会/講演会/交流会を、3月14日 (火) 大阪新阪急ホテル紫の間で開催した。

総会は作道会長が議長となり、事務局が2022年の活動報告と収支、2023年の活動計画と予算および2023年役員を説明し、すべて承認された。

2023年は「激変のビジネス環境における企業・新革命」をテーマとし、参加型プログラムを取り入れ実行する。総会時の講演会を皮切りに、セミナーやイベントを行う。

主なセミナースケジュールは、経営革新のテーマで、3/14「富士フイルムビジネスイノベーションジャパンの戦略」、6/1「スタンフォード発、習慣化メソッド」、9/12「新たな発想に繋がる『情報』と『思考』」、10月に「管理経営」を予定。ビジネスマーケティングのテーマで、4/17と8/21に「ビジネスの視点で見た、ビジネスマンの日本史講座 3、4」、6/22「ロケットマリーニズのファンマーケティング」、8/17「男女の思考の違い 解剖セミナー」を予定。組織人材活性化のテーマで、6/29「グラフィックファシリテーション」、7/20「オンライン時代の組織コミュニケーション～組織開発の観点から～」、9/7「論理的思考／考える力(仮)」を予定している。

イベントとして、5/18～19のJP2023・印刷DX展出展に「環境対策／SDGs／脱炭素関連商品展示ゾーン」で参加し、DDSS活動や各種SDGs事例、関学感性価値創造センターの



紹介、DX成功への手順「DXプロセス分析」などを展示予定である。

視察会/体験会は、10/12「淡路島メタバース&座禅体験ツアー」を予定している。トライ&チャレンジ(日程/予算を考慮のうえ随時実施するもの)として、5/25「行動経済学入門」、6/15「ファイリングデザイナー講座」資格取得講座、11/9「シン・キャリアデザイン」、11/16「アーティストマネジメント～著作権～大阪万博などなど業界を知る会(仮)」を予定する。

実施済のイベントとしては、オフィスの働き方改革でリニューアルされた、富士フイルムビジネスイノベーションジャパンのオフィスとショールームを2/20にオフィスツアーした。

また、協力企業とのコラボ企画で、2/17「地域のお母さんが笑顔で暮らせる社会を創る」をテーマに、シングルマザーの雇用創出と生活向上のソーシャルビジネスに取り組んでいるルアンダ在住の山田美緒さん(KISEKI女将/CEO)に、Zoomで登壇いただいた。

その他、「2050カーボンニュートラルゲーム体験」を計画中である。詳細はDDSSホームページに随時アップされる。(DDSSホームページ <https://ddss1997.jimdoofree.com/>)

その後、交流会で会食ならびにJazz演奏が行われ、盛況のうちにお開きとなった。

(報告/D.D.S.S.事務局 橋本寛敏)



著名営業案内

(順不同)

(株)美生社 西成区出城 1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	カキモト化工(株) 門真市月出町 9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248	レスター工業(株) 中央区糸屋町 2-3-2 TEL.6941-8572 FAX.6941-0781	大興印刷(株) 大阪市港区弁天1丁目2番1号 大阪ベイタワーオフィス16階 TEL.6577-2205 FAX.6577-2207 神戸ポートアイランド工場 神戸市中央区港島南町 4-6-3 TEL.078-303-3660 FAX.078-303-3669
(株)フリーテック 天王寺区寺田町 1-3-8 TEL.6772-3300 FAX.6772-6424	マツモト(株) 中央区上町 1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292	(株)NPCコーポレーション 北区天満 1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋 4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634
内外インキ製造(株) 福島区海老江 8-10-1 TEL.6458-1161 FAX.6458-3808	NIKKO 日広株式会社 八尾市若林町2丁目127番地 TEL:072-948-1151(代)	昌和(株) 平野区瓜破南 2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	寿印刷(株) 西淀川区歌島 1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840
青葉印刷(株) 都島区中野町 2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	田中手帳(株) 住之江区平林南 1-2-52 TEL.6681-8648 FAX.6681-0058	富士精版印刷(株) 淀川区西宮原 2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	(株)ケーエスアイ 西成区南津守 7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894
白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中 4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	キハラ工芸(株) 中央区内淡路町 2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	ウエノ(株) 淀川区西中島 7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557	(株)一心社 天王寺区大道 1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970
サン美術印刷(株) 東成区東今里 2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807			

たゆまぬ研究と品質管理で
高性能な製品をお届けします

高性能UVE印刷用インキローラー
アバントUVシリーズ

ゴムローラーのインキ転移性とゴム劣化性を従来品より大幅に改善することにより、高性能な印刷物が安定して得られます。また長期間使用できますのでコスト削減も可能です。

株式会社 加賀ローラー製作所
本社 / 大阪市生野区中川5-3-13 TEL(06)6751-1121
URL <http://www.katsura-roller.co.jp>

機密文書
処理事業

内職事業

企画制作事業

用紙
販売事業

4030
SHIOZAWA

株式会社
シオザワ

〒577-0006
東大阪市楠根 3-5-34
TEL : 06-6745-4030
FAX : 06-6745-4040

無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催

予約制 オンラインもOK
(Zoom対応)

お申し込み・お問い合わせ
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)
50分/1人、先着5名/各開催日
申込締切開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)
60分/1人、先着4名/各開催日
申込締切開催日の2日前

労務
相談

労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。
5/26(金)、6/8(木)、6/23(金)
【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

税務
相談

税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。
6/2(金)、7/14(金)、8/4(金)
【消費税】【税金】等

法律
相談

法律顧問の河端直先生にご相談ください。
5/24(水)、6/21(水)、7/5(水)
【著作権】【著作権】【事業承継・廃業支援】等

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により開催を中止させていただく場合があります。

貴社のDMを同封、組合員企業に届けます!

大印工組 広報誌
PRI・Oの「パケットサービス」

1点 20gまで @100円 × 組合員数 → **税込 約50,000円**
21~100g @200円 101~200g @300円

お問い合わせ先 大印工組 事務局 TEL.06-6353-3035

〈納入規定〉
A4サイズ以下 + 1点 200g以内
※複数枚のDMであってもホチキス止め
などしてあれば、1点とみなします。
※内容等によっては、お受けできない場合
があります。

TOYO INK www.toyoink.jp

人々の新しい生活と文化を支える。



東洋インキ株式会社 西日本営業本部 関西営業部
〒572-0818 大阪府寝屋川市讃良西町 6-6
Tel:072-822-2670 Fax:072-822-2673

FUJIFILM Value from Innovation

お客さま一社一社の
変革ストーリーを、共に紡ぐ。



FUJIFILM
最適生産ソリューション

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

PRINTING OF OSAKA 組合員[約400社]や外部に向けて自社の魅力をアピール!
PRI・Oに広告を出しませんか? **随時受付中** **06-6353-3035**
大阪府印刷工業組合 担当:大喜多まで

今月号の用紙 **シルバーダイヤS**
(塗工紙・104.7g/m² A/Y (57.5)) (表紙・本文とも) 用紙提供: 日本製紙(株) 関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

デザイン・制作:(有)ティーズ/印刷:(株)ハラタ

RICOH Pro C7210s/C7200s

RICOH
imagine. change.

- 全5色のスペシャルカラー印刷に対応
- 最大360g/m²の厚紙印刷対応
- 330.2×1260mm長尺印刷対応
- レザックや封筒など様々な用紙への対応力UP
- ノーカーボンN40の印刷に対応



ビジネスを変革する表現力

Value Special Color

リコージャパン株式会社 新規事業本部 PP事業部 西日本CP営業部 関西1グループ 〒541-0056 大阪市中央区久太郎1-6-29 TEL.:050-3534-0191

「属性で括る」と、オンデマンド印刷は効率化する
出力業務効率化ソリューション

RICOH Total Flow BatchBuilder

RICOH Total Flow BatchBuilderは、大量に入ってくる多品種・少量のジョブを「使用する用紙」「後工程の種類」などの属性によって括り自動で実行。プリントオンデマンド印刷の業務効率を向上させます。



FUJIFILM
Value from Innovation

Revoria™

Revoria™ (レヴォリア)は
富士フイルムビジネスイノベーションによる
プロダクション・プリンティング・ソリューションの
ブランドです。

わたしたち富士フイルムビジネスイノベーションは、
皆様と共にプリントビジネスの可能性を広げ、
富士フイルムグループの一員として
真に価値ある製品やサービスの創出に貢献します。

富士フイルム ビジネスイノベーション株式会社 <http://fujifilm.com/fb>
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3 TEL:03-6271-5111 (代表)

FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。
Revoria、Revoria ロゴ、Revoria Press、Revoria Flow、および Revoria One は富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。